



<<最終更新日：2019年04月09日>>

基本情報

時間割コード	884005
開講区分(開講学期)	集中
曜日・時間	他
開講科目名	ニュージーランド「異文化体験」演習
教室	
開講科目名(英)	Intercultural Experience in New Zealand
定員	0
ナンバリング	
必修・選択	
単位数	2.0
年次	1,2,3,4,5,6年
分野	
担当教員	近藤 佐知彦,北山 夕華,中野 遼子

基本項目

授業コード	
開講科目名	
開講科目名(英)	
サブタイトル	
主題	
カテゴリ	
セミナー番号	
単位数	
代表教員	Sachihiko KONDO
履修対象	
履修学部	
履修学科	
履修クラス	
履修学籍番号	
履修年次	
履修その他	
必修・選択	
開講時期	
セメスター	
曜日	
開講時限	
開講時数	
講義室	

詳細情報

講義題目	
開講言語	英語
授業形態	
授業の目的と概要	ニュージーランド南島のダニーデンでホームステイをしながら、オタゴ大学ランゲージセンターで行われる英語研修を通じて英語力の強化を図るとともに、ニュージーランドの歴史や文化などの異文化体験を実感することにより、さらなる次のステップへと導くことを目的とする。
学習目標	受講生は、グローバル化する社会で求められる国際感覚を身に付けることができる。また、本授業を受講することにより、長期の交換留学への足掛かりとなる。

履修条件・受講条件	本学の学部 に在籍する正規生（原則として、海外研修未経験の1・2年生を優先する。） ※休学中の者、2019年9月卒業、退学予定の者を除く
授業計画	1) 事前学習：危機管理及び異文化コミュニケーションについて学習する。また、プログラム参加に係る各種手続きについての指導を行う。 2) 海外研修：研修初日に行われるプレースメントテストにより能力別クラス分けが行われ、初中級クラスでは、reading, writing, listening, speakingの4技能と文法及び語彙を総合的に学習する総合英語を週23時間学習する。上級クラスでは、総合英語の時間を一部縮小し、IELTS対策授業又はTOEIC対策授業のいずれかを選択し学習する。さらに希望に応じてオタゴ大学における課外活動学習も用意されている。 3) 事後学習：帰国後にFinal Reportの提出を促し、参加者が自らの留学体験を振り返る時間を設けるとともに、適切な評価の材料とする。
授業外における学習	1) Individual study in the Independent Learning Centre and the Language Laboratory 2hours per week. 2)Homework set by the teacher 5hours per week.
教科書・教材	研修先で提供
参考文献	
成績評価	可否により判定する。
コメント	
特記事項	
オフィスアワー	
キーワード	
受講生へのメッセージ	

授業担当教員

教員氏名	ふりがな	所属・職名・講座名	居室	内線	FAX	e-mail
データがありません						

学生への注意書き